

2012年度 東京学芸大学附属高校 研究活動（研究会・講演会・国際交流活動）一覧

List of academic researches and activities of the school (2012)

1 第11回 公開教育研究大会

平成 24 年 6 月 16 日（土）

東京学芸大学附属高等学校

研究主題 『世界に提案する SULE』

<全体会>

- ・ 校長挨拶 校長 原田和雄
- ・ 本大会について 研究部 藤野 敦
- ・ 世界に提案する SULE（本校の SSH への取り組み）
SULE 委員会 川角 博
- ・ インテリジェントカフェの取り組み
SULE 委員会 宮城政昭
- ・ 質疑応答

<公開授業 I >

教科	科目	授業者	授業内容
国語	古典	佐久間俊輔	万葉集から古今和歌集へ
地理 歴史	世界史 B	鈴木 孝	世界史における異文化への容認
数学	数学 II	佐藤 亮太	ものの見え方
理科	地学基礎	田中 義洋	火山と防災
芸術	書道 I	荒井 一浩	書とはいったい何を書くのか（授業 I II 連続）
外国語	O.C	石崎 智子	発表活動における「話しかける力」の育成
	SULE	岩藤 英司 中野不二男	宇宙人文学概論（授業 I II 連続）

<公開授業 II >

教科	科目	授業者	授業内容
国語	現代文	日渡 正行	論理的に書くこと
公民	現代社会	加納 隆徳 森棟 隆一	著作権をめぐる現代的課題
数学	数学 I	大谷 晋	指数の拡張

保健 体育	体育	佐藤 健太 瀧澤 政彦 栗原 鏡成 鈴木 裕子	球技選択 テニス／バドミントン／卓球／ソフトボール（男子）／フットサル（女子）／バスケットボール（女子）
芸術	書道 I	荒井 一浩	書とはいったい何を書くのか（授業 I II 連続）
家庭科	家庭総合	阿部 睦子	調理実習で実践化を図る高校生の栄養学習
	SULE	岩藤 英司 中野不二男	宇宙人文学概論（授業 I II 連続）

<研究協議会>

教科 科目	研究 テーマ	提案者	助言講師
国語	公開授業について	国語科	
地理 歴史	世界史における異文化への容認	鈴木 孝	
公民 情報	公民科と情報科の連携	加納 隆徳 森棟 隆一	江口 勇治 （筑波大学教授）
数学	公開授業について	数学科	西村 圭一 （東京学芸大学准教授）
理科	新課程と SSH—新しい理科の形 SULE—	川角 博	新田 英雄 （東京学芸大学教授） 吉野 正巳 （東京学芸大学教授）
保健 体育	走運動を科学するために	福元 康貴	
芸術 （書道）	書道における言語力の育成	荒井 一浩	
外国語	発表活動における「話しかける力」の育成	石崎 智子	小菅 敦子 （東京学芸大学附属小金井中学校教諭）
家庭科	食領域における調理実習の効果的な活用	阿部 睦子	杉山 久仁子 （横浜国立大学教授）

第11回大会は2点の中心的主題を掲げて開催された。一つは新学習指導要領による教育実践であり、もう一つは新たに提起した教育理念「SULE」に関わる教育実践である。

近年の大会では新しい学習指導要領における授業実践研究成果を中心に提案・協議してきた。第9回、10回の研究主題は以下の通りである。

- 第9回公開教育研究大会（2009年11月）
 - …『新教育課程における課題と展望
—思考力・判断力・表現力を育成するために』
- 第10回公開教育研究大会（2011年11月）
 - …『知識基盤社会への教育実践』

これらの経緯を踏まえ、第11回大会では公開授業のおよそ半数を新学習指導要領の実践研究を配する構成とした。

さらに本校は2012年4月より文部科学省「スーパー・サイエンス・ハイスクール（以下SSH）」の指定をうけた。公開研究会が開催された時期は、まだ指定されてから2ヶ月の時期であり活動の緒に就いたところであった。SSH事業推進にあたり、この教育を通して、科学的判断力に裏打ちされた行動力、集団の知恵と力を生かす能力、グローバルに活躍できる能力の育成を目指すことを掲げた。高度な科学・技術を基盤とする国際社会で活躍する人材に必要なキー・コンピテンシー（主要能力）とは何か、その能力をいかにして獲得させ、評価するか、といった総合的教育システムの開発を始めた。その校内の教育コンセプトとして、「あらゆる教科・科目で、科学的手法に基づく授業、科学的な考え方を育てる授業、科学を活用した授業、科学と連携した授業、科学について考える授業」等を展開し、総合的で自然なものとして科学の方法を身に着けていくことを目指した。その成果によって、知的総合力を持ったリーダー、科学的理解に基づいて行動できる市民を育てることを目的とする。この教育理念を「SULE（Scientific Universal Logic for Education）」と名付け、提案し、本研究大会をこの諸活動のプロローグと位置づけた。公開授業の残り凡そ半数の報告が、この「SULE」を意識した実践とした。

2 情報教育公開研究大会

平成24年10月1日（月）

大会テーマ

「教科の枠を超えよう～1つのテーマを複数の視点で考えさせる授業の試み～」

①川角博（物理）・若宮千佐（現代文）・石崎智子（英語）「物理の論理・国語の論理」

②佐藤亮太（数学）・小境久美子（生物）
「ものの見え方」

③森棟隆一（情報）・大谷 晋（数学）
「情報の表現と伝達（統計的な情報の分析）」（2時間連続授業）

④坂井英夫（化学）・加納孝徳（公民）
「環境問題：ダイオキシンと地球温暖化」
（情報公開研究大会における公開授業実践の詳細は本紀要「1つのテーマを複数の視点で考えさせる授業の試み～教科枠を超えた授業実践～」参照）

3 第54回全附属高等学校部会研究大会

平成24年10月19日（金）～20日（土）

名古屋大学教育学部附属中・高等学校

分科会本校発表者

部会	発表者	発表テーマ
保健体育	佐藤 健太	科学的思考を育む体育活動の可能性
理科	岩藤 英司	高校生が取り組む宇宙人文学
	川角 博	生徒実験を分析しながら進める物理の学習
生活指導	松本 至巨 佐藤 亮太 坂井 英夫	辛夷祭（文化祭）における災害対策
附属学校のあり方	高崎 朋彦 加納 隆徳	高等学校における学校図書館活用のあり方-学校図書館活用データベースを通じた授業作りの支援-
	宮城 政昭 齋藤 洋輔 池尻 良平	Intelligent Caféの運営実践とコーディネーション能力の育成～SSHの取り組みと新しい学びの形の創出～

4 東京学芸大学附属学校研究紀要 第39集

（平成24年8月発行）本校教員掲載論文

- ・心の健康問題を抱える子どもへの組織的対応—「心の健康スクリーニングテスト」を活用した早期発見・早期対応について— 籠谷 恵（附属学校・大学連携11名による共同研究）
- ・校外施設の活用に関する研究(5) 松本至巨；祖慶良謙 森棟隆一 日渡正行 佐藤亮太 花園隼人
- ・デジタルオシロスコープを活用した物理実験 川角 博
- ・高等学校教育課程への宇宙人文学の導入とその実践に関する研究—総合学習での取り組み— 岩藤英司

安井 崇 宮城政昭 吉岡雄一 石崎智子 坂井英夫
日渡正行 田中義洋 森棟隆一
・古典の学習指導における新たな文化の創造 ―高校演劇作品「黒塚 Sept.」を手がかりとして― 浅田孝紀

5 本校奨励研究

- ・進路部 「米国大学進学の研究」
- ・SULE委員会 「高等学校教育課程への宇宙人文学の導入とその実践に関する研究(2)」
- ・SULE委員会 「Intelligent Caféの運営とコーディネーション能力の育成」

6 支援教育関連講演会

9月14日（金）（生徒対象）59期1年LHR 「みんなちがって、みんないい」 講師：東京カリタスの家 向井 崇 先生
10月20日（土）（保護者対象） 「親と子の接し方」 講師 東京学芸大学教育学部教育心理学講座 松尾 直博 先生
11月29日（木）（教員対象講演会） 「子どもの心をどう理解するか」 講師 ファミリーメンタルクリニックまつたに 松谷 克彦先生

7 平成24年度

東京学芸大学附属学校現職教員研修講座開講一覧

（国語） 平成24年10月26日（金） 「高校国語科における演劇指導の意義を考える」 実施場所・会場（以下同様）東京学芸大学附属高等学校
平成24年12月17日（月） 「高校国語科における演劇の鑑賞指導について」 東京学芸大学附属高等学校
平成24年6月・11月 「高校国語科における演劇ワークショップ型授業について」 東京学芸大学附属高等学校
（地歴） 平成24年6月1日（金） 「地理における野外実習の実際」 東京都心部（旧江戸城外濠跡周辺）
（理科） 平成24年7月14日（土） 「夏期特別実験講座物理 体験講習会」 東京学芸大学附属高等学校 物理実験室

平成24年10月31日（水） 「地学科公開研究会 野外観察講座」 場所：城ヶ島（神奈川県）
平成25年2月5日（火）午前9時～午後4時 国立科学博物館・科学関係研究施設見学実習 国立科学博物館、及び臨床医学総合研究所、東芝科学館他14カ所の施設
第1回 6月9日 第2回 8月24日 「理科実験講座 ～児童生徒の心をつかむ実験授業の実践の工夫～」 東京学芸大学附属高等学校 化学実験室
（数学） 平成24年8月30日（木） 数学的活動を促す授業の開発 東京学芸大学附属高等学校
（芸術） 平成24年8月8日（水）～8月10日（金） 「金属工芸の基礎技法 ―透し彫りを取り入れた蚊取り線香スタンドの制作―」 東京学芸大学 芸術・スポーツ科学系3号館（美術科工芸棟金工実習室）
（情報） 平成24年10月1日（月） 「情報教育公開研究大会」 東京学芸大学附属高等学校
（研究大会） 平成24年6月16日（土） 「第11回公開教育研究大会」 東京学芸大学附属高等学校

8 国際交流活動

平成24年7月5日（木） タイ王国教育省及びチュラボン大学附属サイエンス・ハイスクール関係者10名来校
平成24年7月13日（金） イオン1%クラブ主催「日中小大使」高校生プログラム 中国より30名の高校生来校
平成24年9月28日（金） タイ王国人事委員会7名来校
平成24年10月9日（火） 中国東北師範学校教員8名来校（教育実習視察）
平成24年12月18日（火）～23日（日） イオン1%クラブ主催「日中小大使」高校生プログラム 本校生徒29名 中国派遣
平成24年1月22日（火） タイ王国マヒドー大学人文社会学部教育学科修士課程 国際プログラム大学院生・教員・スタッフ40名来校

9 SSH 関連 講演会一覧

平成 24 年度 SSH 関係講演会一覧

講義・講演者	所属・専門分野	日程	時程	題目	場所	定員	
						生徒	保護者
原田和雄	東京学芸大学教授 本校校長	2012.9.24 (月)	12:20~13:05	地球外に知的生命体は存在するか	本校 in-cafe	20	-
田中 進 藤田雅代	東京都医学総合研究所 所主席研究員	2012.9.26 (水)	15:30~17:30	眠るってなんだろう？老化に伴う脳の病気はなぜ起こる？	生物教室	35	
岩附信行	東京工業大学教授機械工学	2012.10.10 (水)	15:15~17:45	飛び出せ工学君、振動と摩擦を利用する移動機械を創る	物理実験室	40	-
柄山正樹	東洋大学教授生命科学部	2012.11.21 (水)	15:15~18:15	「化学オリンピック実験問題にチャレンジ」	化学実験室	30	-
中川茂樹	東京工業大学教授電子物理学	2012.11.25 (日)	13:30~16:30	「電子は磁石！」でわかること・できること	物理実験室	30	10
沼田 治	筑波大学教授生命環境系	2012.12.1 (土)	13:30~16:30	「テトラヒメナが教えてくれたことーテロメアから細胞分裂までー」	生物実験室	30	-
一石昭彦	東洋大学教授生命科学部	2012.12.1 (土)	13:30~16:30	アガロースゲル電気泳動による DNA の分離	東洋大学板倉 キャンパス (栃木県)	10	-
竹井弘之	東洋大学教授生命科学部	2012.12.1 (土)	13:30~16:30	回転体での運動ルーレット		10	-
川口英夫	東洋大学教授生命科学部	2012.12.1 (土)	13:30~16:30	モーションキャプチャ・システムを使った行動解析による対人関係の計測		10	-
西堀正英	広島大学准教授生物生産学部	2012.12.14 (金)	9:00~12:00	生命・食・環境のサイエンス「バイオサイエンス、特に遺伝と遺伝子、突然変異」	生物実験室	30	10~20
古谷野哲夫	株式会社明治菓子開発研究所長	2012.12.14 (金)	13:30~16:30	食品の科学、カカオ栽培からチョコレート製造まで	生物実験室	30	10
シントン・ ラービセートバン	タイ王国大使館次席公使 (本校 OB)	2013.1.8 (火)	3学期始業式後	タイと日本・本校との交流の歴史	講堂	1000	-
駒宮幸男	東京大学素粒子物理国際研究センター長 (本校 OB)	2013.1.12 (土)	13:30~16:30	「ヒッグス粒子発見！」	講堂	700	300
亀山郁夫	東京外国語大学学長	2013.1.16 (水)	15:30~17:00	グローバル人材育成のために～東京外国語大学の挑戦～	本校 in-cafe	70	-
遠藤秀紀	東京大学総合博物館教授生物 (解剖)	2013.2.22 (金)	14:00~17:00	遺体が育てた解剖学者	講堂	700	300
太田啓之	東京工業大学教授バイオ研究基盤支援総合センター	2013.2.23 (土)	14:00-17:00	藻類ってこんなにおもしろい！！“進化からバイオエネルギー生産まで”	生物実験室	30	10
中野不二男 田中宏明	JAXA 研究員 京都大学特任教授 日系映像、映像チーフディレクター	2012.6.16~2012.2.23 (連続 10 回講座)		宇宙人文学に挑戦しよう	本校及び本校 妙高寮 (宿泊研修) など	毎回 30~40	-